

監査役協会 本支部便り

「新任の皆さま、京都へおこしやす」

皆さま、こんにちは。関西支部の時田武明と申します。私は関西支部で実務部会、研修会、スタッフ研究会の事業を担当しております。本日は関西支部の事業で、全国の新任監査役等の方々を対象に毎年8月に開催しております「監査実務研修合宿講座」を紹介いたします。

「あれ？ 8月にそんな合宿講座なんてあったの？」と思われた方も多くいらっしゃるでしょう。合宿講座は、人との距離感が密となるため、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、3年間開催することができませんでしたが、本年8月に4年ぶりに1泊2日のカリキュラムで再開いたします。

1. 監査実務研修合宿講座の歴史

まず、合宿講座について簡単に紹介させていただきます。本講座は、1985年に第1回を兵庫県の神戸で開催した後、第3回から滋賀県の長浜（第5回は静岡県県の浜松、第10回は福岡県の八幡）に会場を移して、2019年までに計34回開催いたしました。中でも長浜での開催が長く、これが定着したためか、「長浜合宿」という通称でも呼ばれていました。

2. 合宿講座の魅力

次に、合宿講座の魅力について紹介いたします。魅力と言えば、何と言っても1泊2日で、新任監査役等の方が監査役等の1年間（株主総会終了後の監査役会～翌年の株主総会）の職務全体について、網羅的にレクチャーを受けられることです。6月に新任監査役等として就任され、どのように監査役等の職務を行っていけばよいか（就任時に引継資料がなくてとても苦労した、という話を聞いたこともあります。）分からない方が、短期間で集中的に監査役等の職務の全体像を学べるということもあり、参加者から大変好評をいただいております（引継資料がない場合でも、前任者から「8月に開催される関西支部の合宿講座には参加すること、という引継ぎはあった」という話もあり、担当者として大変有り難いお言葉ですが、違う意味でとても驚いた記憶があります。）。さらに、大人数での講義形式ではなく15名前後で構成する小グループに分かれ、各グループに経験豊富な監査役等を講師としてお迎えし、講師自らがご経験やノウハウを実際に使用されている監査関連資料を用いて、熱心に語っていただけることも本講座の魅力の一つです。講師との距離も近く、気兼ねなくご質問いただけるので監査活動への疑問や不安を解消いただけます。また、小人数であることのメリットをいかして、講義を聞くだけでなくグループ内でディスカッションも行うなど、様々な考え方や他社の事例に触れる機会もあり、監査役等としての知識を更に深めていただくことができます。



少人数のグループ別研修での講師の熱い講義

3. 同志との出会い

そしてもう一つ、本講座の特長として、共に監査役等として職務に臨む同志と出会えるところも大きな魅力です。本講座では、初日の夜の立食パーティーや2日目の昼食会など、講義中以外にもグループのメンバーとの交流を深める機会が多く、新任のときに1泊2日の時間を密に過ごしたということで、メンバー間の結束が強まり、在任中の情報交換や相談といった監査役等の実務でのつながりだけでなく、退任後も交流が続いているという話をお聞きしたことがあります。



立食パーティー形式での懇親会

4. 伝統を受け継ぎ、更なる進化

冒頭に申し上げたとおり、この「監査実務研修合宿講座」を本年8月に4年ぶりに開催いたします。合宿講座の特長を継続させながら、会場へのアクセスや会場のスペース確保のため、本年から京都市東山区のウェスティン都ホテル京都に開催地を変更します。長らく親しまれてきた本講座が、これから先も語り継がれるよう、現在、講師の皆さまと鋭意打合せ中です。皆さまのお会社に就任予定の新任監査役等の方々がいらっしゃいましたら、是非ともご紹介いただけますと幸いです。

本年の開催日は以下のとおりでございます。

2023年8月24日(木)～25日(金) (於：ウェスティン都ホテル京都)

※講座の性質上、お申込みは2022年8月～2023年7月の期間に就任又は当協会入会の監査役等の方に限らせていただきますことを、あらかじめご了承ください。

なお、一部の講座（グループ）には就任2年目の方もお申込みいただけます。

以上、関西支部の時田から新任監査役等の皆さまへお勧めの事業を紹介させていただきました。8月に京都で皆さまにお会いできることを楽しみにしております。



開催地となるウェスティン都ホテル京都の外観